

ひまわり



平成30年10月10日(水)

キンモクセイ



先日、出張先の最寄り駅で降りると、どこからともなく甘い香りがしてきました。町のいたるところで、心安らぐ香りが漂っています。秋の花の代名詞、キンモクセイの芳香です。

学校の中でも、つい先頃まで甘い香りがしていました。正門をくぐって右側にあるキンモクセイの花が満開になっていました。ただ、この花の開花期間は長くても10日ほどで、あっという間に散ってしまうのが残念ではありません。春のジンチョウゲ、秋のキンモクセイ、これらの花の香りは季節の移ろいを感じさせてくれます。

ところで、キンモクセイの花言葉は「謙虚」「謙遜」だそうです。強い香りとは裏腹に、小さな花の慎ましさからこの花言葉になったそうです。「謙虚」の意味は「控えめで素直なこと」。「謙遜」の意味は「控えめな態度で振る舞うこと」。どちらの意味にも共通しているのが「控えめ」という言葉です。

人間関係において、厚かましい態度はとにかく嫌がられます。厚かましい振る舞いは、周りから見ても気持ちの良いものではありません。

良好な人間関係をつくるには、「お先にどうぞ」「自分はまだまだです」「喜んでさせていただきます」といった控えめな態度や振る舞いが必要ではないでしょうか。互いに人の気持ちをしっかり考え、「謙虚や謙遜」を意識して行動することが、人間関係の円滑化への第一歩ではないでしょうか。

キンモクセイ（金木犀）：モクセイ科の常緑小高木樹。中国原産の観賞用植物。花持ちは10日程度。中国では丹桂と呼ばれ、一般的には桂花と呼ばれている。白ワインにキンモクセイの花を3年間漬け込んだものを桂花陳酒（けいかちんしゅ 中国の果実酒）という。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>